



株式会社ハナブサ様の『SDGs 宣言』策定を支援しました！

～お客さまのSDGsに関する取組みをトータルサポート～

百十四銀行（頭取 綾田 裕次郎）が実施する「百十四SDGs取組支援サービス」を通じて、栗林支店取引先 株式会社ハナブサ（高松市成合町 代表取締役 大北 裕士）が『SDGs宣言』を策定されましたのでお知らせします。

当行は、今後も地域金融機関として、お客さまのSDGsへの取組みを支援してまいります。

記

○企業概要

会社名	株式会社ハナブサ
所在地	香川県高松市成合町 1577-1
代表者	大北 裕士
業種	化粧品・トイレタリー卸売業

※株式会社ハナブサの「SDGs宣言」および「百十四SDGs取組支援サービス」の概要については、別紙をご参照ください。

以上

株式会社 ハナブサ

SDGs宣言

当社は、国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

2022年6月1日
株式会社 ハナブサ
代表取締役 大北 裕士

SDGsの達成に向けた取り組み

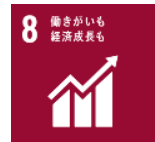
エシカルな商品提案

美容ニーズは、「自分にも人にも優しいもの」が大きなテーマになりつつあります。当社ではオーガニック系商品の取り扱い数量の目標値を設定し、美容室のニーズに柔軟に答えながら、エシカルな業界トレンドを作っていきます。



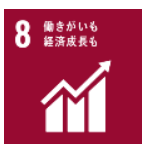
活気あふれる職場

当社の営業チームには、一人一人に大きな裁量が与えられており、自分で考えて行動できるチームができています。明確な目標と適切なサポートにより、社員一人一人がやりがいを持ちながら活発に働ける職場づくりを進めます。



リスクマネジメントの高度化

当社では定期的に会議を行い、経営状況の全社共有と今後のリスクについて協議しています。また社内全体で営業活動をチェックする制度を設けており、多様なリスクに先回りで気が付ける体制を整えています。



地域とのつながり

地域とのつながりも会社の成長に必要であることから、営業所ごとに地域の清掃活動へ参加するなど、連携を進めています。また、随時インターンシップ生を募集しており、学生の皆さんへ社会体験の場を提供しています。



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsとは

持続可能な開発目標（Sustainable Development Goals）とは、2015年9月の国連サミットで採択された2030年までに国際社会が達成すべき目標。持続可能な社会を実現するための17の目標、169のターゲットで構成されています。

【別紙】

「百十四 SDGs 取組支援サービス」について

○サービス概要

取扱店	全店
対象	当行と取引のある法人のお客さま
サービス内容	①SDGs への取組状況を評価し、結果をフィードバック ・「SDGs 取組状況チェックシート※」でお客さまの SDGs への取組状況をチェックし、結果をフィードバック。 ②対外 PR 支援 ・必要に応じてお客さま独自の“SDGs 宣言”の策定をサポート。 ・希望に応じて、当行より本サービス利用にかかるニュースリリースを実施。
利用手数料	110,000 円（消費税込）

※チェックシートの作成については、地元企業の SDGs への取組支援に賛同いただいた三井住友海上火災保険株式会社および MS&AD インターリスク総研株式会社に協力をいただいております。